

林檎の森

りんごのもり

1
2021
vol.462

新年のご挨拶

新春お年玉企画

全問正解で豪華賞品を当てよう

組織の代表者に聞いた

2021年の目標!!



新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

組合員及び地域住民の皆様とともに、輝かしい新年を迎えられたことに謹んでご祝詞を申し上げます。

日頃より農協の各事業におきましては、格別なるご理解とご協力を頂き、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、2月に新型コロナウイルスに集団感染したクルーズ船が横浜港に入港し、その後、世界中に感染拡大。4月に政府が緊急事態宣言を発出し、人の移動の制限や、飲食店等の営業規制に加え、各種イベント等の自粛など今までの生活様式が一変しました。そして国内外の経済に大きなダメージを与えました。

国内経済は、緩やかに回復していると言われているさなかの出来事に、まさに、先の見通せない状況となりました。

一方、農業を取りまく情勢については、

就農人口の減少や生産農家の高齢化、後継者不足による耕作放棄地の増加等の諸問題に直面している中、元気な地域と農業をめざして「元気な農業への発進」「豊かな暮らしへの発進」「組織・経営基盤の強化」の実現に向け、自己改革に取り組んでいるところです。

このような中、当JAの主力作物であるりんごについては暖冬消費の影響で生育が早めに推移しましたが、その後の低温により開花日は平年並みとなりました。開花量は概ね平年並みとなりました。その後の天候も概ね順調に推移し、目立った自然災害もなく近年にない良い出来秋を迎えることができました。当JAの入庫数量は814,191箱（前年比124%）の入庫実績となりました。

また、稲作については生育期間中全般的に好天に恵まれたことにより、自主流通米5,454俵、(前年比99%)という実績となりました。

りんごの販売については、早生種の「サツがる」は環境も良好で流通量が少ないことから、概ね順調な販売でスタートしましたが、中生種の「早生ふじ系」「トキ」については出遅れたことに加え、収穫量も多く、台湾を中心とする輸出向けは飽和状態となり、国内出荷比率が高まったことから価格は下げ基調となりました。

晩生種の主力のサンふじについては、中生種との品種間リレーがスムーズに行われていないことに加え、他県産の「ツルワレ」等の下位等級品が出回り安値基調となりました。反面、上位等級品については、贈答需要により引き合いが強くなり、二極化現象となりました。

年内は国内贈答、年末から春節向け輸出需要が最盛期となり、越年在庫は前年を大幅に上回る見通しですが、企画販売の充実、新型コロナウイルスにより変化する販売・消費形態に対する宣伝施策により、売場の確保と高値販売に取り組んでまいります。

近年、農業生産基盤が急速に脆弱化していくことが強く懸念される中、組合員の期待に応えるとともに、地域に根ざした組織として、組合員ならびに利用者の皆様から愛されるJA相馬村をめざし、役職員が一人丸となって取り組んでまいりますので、より一層のご理解とご協力をお願いします。
本年も大きな災害の無いことを祈りつつ、組合員及び地域住民の皆様が健やかで笑顔に暮せることを願い新年のあいさついたします。

代表理事 組合長 大場 勉

専務 理事 三上 隆基

理事 金融 共済部長 花田 敏幸

理事 (総務委員長) 福島 憲一

理事 (りんご委員長) 花田 勇人

理事 (総務・りんご委員) 田澤 俊則

理事 (総務・りんご委員) 溝江 徹

代表 監事 藤田 伸

監事 山内 知人

監事 岩谷 健

他職員一同

お年玉企画

解で豪華賞品を当てよう



セット

つのバック
に持ち運

様



2020年の広報「林檎の森」を振り返ると、コロナウイルスが流行するまでは青年部の餅つき大会や女性部の通常総会、農機の大売り出しなどの様々なイベントが行われていました。

しかし、コロナウイルスが流行すると、例年行われていたイベントが中止になり、または規模縮小して行われる等、この1年の中でガラリと生活様式が変わってしまいました。

その中でも地域を盛り上げる為、皆様には御協力頂き感染症対策を行いながらも行っていたイベントも沢山ありました。

そこで、2020年に発行された12冊の広報誌の中から問題を6つ作りました。2020年の広報誌を見返して頂くことで全問正解できる問題が次のページにありますので是非挑戦してみてください。

また、JA相馬村のホームページにて過去の広報誌を見ることが出来ます。難しい(!?)問題にぶつかった時には是非参考にして下さい。

←広報誌のバックナンバーはこちら!!



新春 全問正



エアセンサーベスト

夏の熱中症対策に!!
ベストの中を涼しくして
屋外の作業も快適!

フード付きベスト、ファン×2、バッテリー、
充電器付き
※色とサイズをお選びいただけます。

A賞 2名様



キャプテンスタッグ チェア&テーブル

イスとテーブルが1
クに収納して、簡単
びが可能

折り畳みイス×2
折り畳みテーブル×1
専用バック×1

C賞 4名

Iwaki シンジカトウ パック&レンジ角型 4点セット

においを気にせず料理を
入れて冷蔵庫で保存
蓋を外せばオープンでも
使える
使わない時は重ね合わせ
て収納に幅を取りません

本体：ガラス容器
蓋：ポリプロピレン

B賞 4名様

【宛先】
036-11593
弘前市大字五所字野沢23-1
広報「林檎の森」
読者プレゼント係

【賞品の発送】
令和3年2月中旬(予定)

※ご応募いただいた個人情報、
読者プレゼント以外には使用し
ません。

応募方法は官製ハガキに①クイ
ズの答え、②郵便番号と住所、③
氏名、④電話番号、⑤年齢、⑥当
JAへの意見や要望、メッセージ
をご記入の上、紙面右下の応募券
を添付してご応募ください。(応
募券がないものは無効となります。)
厳選な抽選のうえ当選者を決定し、
当選は発送をもってかえさせてい
ただきます。

【締切】
令和3年1月28日(木)
(消印有効)

全問正解で豪華賞品を当てよう

2021年最初の運試しとしては是非挑戦してみてください。
いつも広報「林檎の森」を読んでいる方なら正解間違いなし。

【問題①】

相馬管内のりんご生産者の剪定作業を請け負い、地域のりんご産業を守り続ける剪定隊。その地域のヒーローJA相馬村剪定隊のチームロゴにかかれている4文字の英単語はどれでしょう。

- 1. P P A P
- 2. H E R O
- 3. S C C P P
- 4. L O V E



マークの中央には怪しい4文字

【問題②】

450年続く奇習であり、ろっそくや松明の炎が訪れた人を魅了するろっそく祭り。毎年様々なテーマが掲げられ、テーマに沿ったレイアウトで会場を盛り上げている。

去年開催された同まつりのテーマは何でしょうか。

- 1. 地球
- 2. 飛躍
- 3. 絆
- 4. 果実



松明が激しく燃えるその後方には…

【問題③】

9月24日に開催された第56回JA相馬村通常総会。コロナウイルス感染拡大防止対策の為、〇〇議決のみで、全議案が可決承認され無事総会を終えることが出来た。

さて、初の取組とは何でしょうか。

- 1. 拍手
- 2. SNS
- 3. 書面
- 4. ハガキ



規模を縮小して行われた通常総会

※各問題の最後にあるQRコードの中の記事にヒントがあるよ!!

【問題4】

2020年に、リンゴの主力品種である「ふじ」が生誕80周年を迎え、広報9月号ではふじの歴史を振り返りました。

ふじの発祥の地はどこでしょう。

- 1. 板柳町
- 2. 弘前市
- 3. 相馬村
- 4. 藤崎町



〇〇町にあるふじ原木公園

【問題5】

コロナ禍により仕事が半分以上に減った日本航空株式会社での運行乗務員が、人手不足の農家とマッチングし、援農活動に訪れた。

この援農活動に訪れた運行乗務員らを〇〇〇応援団と呼ぶでしょうか。

- 1. 寝る
- 2. 歩く
- 3. 空飛ぶ
- 4. 走る



葉取作業に夢中な運行乗務員

【問題6】

平成26年以來の80万箱越えを記録した令和2年度のりんご入庫数量。

また、参加人数が過去最高に達した企業応援ボランティアのその人数は何人でしょうか。

- 1. 10人
- 2. 30人
- 3. 43人
- 4. 50人



休憩中も映える写真を撮ることに一所懸命な参加者



早生・中生種精算報告会開催

12月18日、本所、相馬ふれあい館にて、早生、中生種精算報告会を行った。

このうち、相馬ふれあい館には30人ほどの生産者が訪れ、本年の販売動向や生産情報などが話された。

三上隆基専務理事は、「本年産は去年に比べ生産量が多く、生産者の方々は大変忙しかったと思います。よって平成26年以來の81万箱以上の入庫となりました。皆様に在庫して頂いたりんごは責任を持って販売していきます。」と本年産りんごの販売を意気込んでいた。

続いて農業振興課米澤主任が本年産の生産を振り返り、「6月中旬から7月下旬の降雨による輪紋病の発生が目立ったことから防除に苦慮する生産者が見られたことや、9月以降も猛暑日が続いたことにより、つがるを中心に日焼け果や、着色遅れが見られた。」と説明した。

続いて東京青果の渡邊勝俊審議役から市場情勢が話された。

「本年産は青森県を含めて生産量が増えている。今年は私も10月中と12月の2週間、弘前に居て何日かリンゴ園でふじと王林の収穫作業を手伝いました。この作業を一日中やるのはかなり大変だと感じた。生産者の努力に改めて敬意を表すとともに、少しでも生産者の方に良い精算をお返しできるようにJAとタイアップしながら販売していきたい。」

また、早生種についてこれからも温暖化の関係でつがるの着色不良は懸念される為、つがるに代わるような品種を作るべき時が来るのではないかと感じている。

年明けには比較的消費者の方に買いやすい価格で推移すると予想されている。美味しく、密が入っている果実が多いと感じているが、試食販売が出来ない事が難点である。市場とJAの連携を駆使しながら皆様に満足のいく販売をしていきますのでよろしくお願ひします。」と生産者へ語っていた。



生産者へこれからの市場状況を熱く語る渡邊審議役



精算書を手に多くの生産者が訪れた

topics
近年稀に見る積雪を記録

01

12月19、20日と大雪が降り続いたことから、農業振興課では積雪調査を開始した。

管内7カ所を計測し、一番多い所で65cmの積雪を記録した。また、調査中に見えたりんごの樹上には20cmほどの積雪があったため、樹上の雪下ろしを早めに行つよう、生産者に声をかけていた。



樹上にのしかかる大量の雪

topics
請負剪定
今年も活動開始

02

JA相馬村剪定隊が、12月15日から管内の請負剪定を開始した。今年は去年と違い積雪があったため、依頼された園地まで移動するため、雪を下す事が大変だと言つ。しかし、地域のりんご産業を絶やさない為にも剪定隊として誇りをもつて活動していきたいと成田達也隊長は意気込んでいた。今年も例年通り8件程の依頼を1カ月かけて行う予定である。



成田隊長の指示のもと剪定を行う隊員ら

topics
お正月に彩りを

03

JA相馬村女性部は12月23日、中央公民館にて、正月用のフラワーアレンジ講習会を行った。同会には女性部・エルダーミセス会員21名が参加した。

講師のフラワーガーデンミの小山内未歩さんは、「正月用なので全体的に扇形にする事で綺麗に見える、レトロ感が出てくるのでこれらを意識してアレンジしてみてください。」とポイントを説明した。参加者は「きれいに出来たので早く家に飾りたい。これで正月が華やかになった。」と感想を述べていた。



満足のいくフラワーアレンジが出来た大黒谷部長ら

地域おこし協力隊
からのお知らせ

絶賛募集中!!

募集対象：20～30代の県内在住独身女性 8名

参加費：無料

特典：申し込みをされた女性には事前にジェルネイル等の3コースから選べるビューティチケットをプレゼント!! (美容室・大町 BAMBOO)

お問い合わせ先 84-2111

申込締切：2021.1.29 (金) 相馬総合支所 石田さん迄

りんご青年
と遊ぼう!
雪の相馬で交流会

20～30代の農家男性と一緒に
りんご枝剪定&スノーモービルを体験した後、
アップルパイを食べながら楽しく交流をします!

2021年の目標!!

当JA管内の地域農業を支える組織の代表者に
2021年の抱負を伺いました。



◆ 相馬村わい化栽培技術研究会 ◆

会長 佐藤 淳さん (54) 大助地区

2020年はコロナウイルスの影響により、例年行っている研修や、会合の中止が相次ぎ当会としての活動が少なく、寂しく思っていました。

2021年は出来なかったことをやることはもちろんの事、高密植栽培の栽培技術等の情報発信をブラスアルファでやっていきたいと考えています。

個人的にはコロナウイルスに負けずに全力でりんご栽培に取り組むことです。



◆ JA相馬村農業青色申告会 ◆

会長 溝江 尚樹さん (50) 湯口地区

会長になり2年目ですが、まだまだ電子申告の普及をしていきたいと感じています。スマートフォンやタブレットでも可能であることから、是非多くの人にチャレンジしてもらいたいです。

個人的には年末に体を少し壊してしまったので、怪我や病気に気を付けて、良品・多収・高値・豊作を目指して頑張りたいと思います。



◆ 相馬村農協りんご共同防除組合連絡協議会 ◆

会長 三上 由紀夫さん (60) 五所地区

去年は青森県でも農作業事故で死亡事故に繋がるのが2件程あったようで、本当に事故には気を引きしめた年でした。

今年は農作業事故が0件であることはもちろんの事、適期散布で高品質りんご生産に繋がるように取り組んでいきたいと思っています。



◆ J A相馬村女性部・エルダーミセス会 ◆

部長・会長 大黒谷 ヨリ子 さん (73) 前相馬地区

去年はコロナウイルス感染拡大防止の為、講習や研修が無くなり部員の皆さんにはご迷惑を掛けました。

何よりも相馬小学校の3年生の児童との料理教室を行えなかったことが一番の心残りでした。

今年こそは、行えなかった事業を全て行い、小学生との関係をより濃いものし、さらに女性部員、エルダー会員共に団結力を高めていきたいです。



◆ J A相馬村青年部 ◆

部長 柴田 康平 さん (39) 前相馬地区

去年は相馬管内での事業は取組むことが出来ましたが、県などの取組が自粛で行うことが出来なかったため、今年は、地域内で行う事業を更に力を入れて取組み、より一層地域の力になれるように、事業を考えて部として精進して参りたいと思います。



◆ 相馬村稲作生産組合 ライスロマンクラブ ◆

組合長 佐藤 喜久男 さん (63) 大助地区

昨年は皆様のおかげと、台風などの災害もなく収穫できたことに感謝いたします。

今年もコロナ禍ではありますが、園主の方々や青年部、育苗センター、ライスセンター役員の方々の協力のもと、安心・安全・食味のいいブランド米「青天の霹靂」を作って参りたいと思いますので、よろしくお願い致します。



◆ 相馬支会連合会 ◆

会長 清野 一基 さん (43) 紙漉沢地区

去年はコロナ禍ではありましたが看板更新や園地視察、講座等様々な事業を行うことが出来ました。

今は現場に行かなくても様々な情報が手に入る時代だが、改めて現場の生の声を聴き、見て、吸収することが大切だと感じました。

今年も事業を通して生の声と現場を見て会員と共に学んでいきたいと思ひます。



いつも直売所「林檎の森」をご利用いただきありがとうございます。ご迷惑をおかけしては、大変ご苦勞されています。誠に申し訳ありません。

連日の大雪により除雪作業されている方々におかれましては、大変ご苦勞されています。誠に申し訳ありません。12月のお正月になりもち米、切り餅やしめ縄、お神酒やミカンなどの年末年始に欠かせない品物を買っていただけるお客様が多く見受けられます。

2020年はコロナウイルスの影響によりイベント等の催しが中止になったり、規模縮小しての営業によりお客様にはサービス等が行き届かないこともあったかと思いますが、皆様のお力添えにより、2021年を迎えることが出来ました。

今年はコロナウイルスに負けずに、花と緑の市やりんど祭、テントを張つての店頭販売など様々なイベントを開催していきたいと思っております。皆様のご来店を心よりお待ちしております。

是非一度は食べてほしい!! 2020年人気商品ランキング

第1位 りんご

なんといっても相馬地区はリンゴ産地であることから、直売所会員にリンゴ生産者が多く、とても美味しいと感想をもらう事が多く、全国の知人へ送ったり、近隣の県からも買い求めに来るお客様が多かったです。



色とりどりの美味しいりんごが並ぶ

第2位 嶽きみ

夏野菜のメインともいわれる甘くて美味しい嶽きみ。こちらも全国への発送や他県からのお買い求めにくる消費者の方がとても多かったです。2021年産も楽しみにしています。



たっぷりと実が詰まった嶽きみ

第3位 即完売するほどの冬限定の干し芋

この干し芋は茨城県産のものであり、店頭で並ぶと一人のお客様が何個も購入していくほどの当直売所人気商品となっております。

毎年12月後半から2月3月くらいまで店頭で並びますので是非一度食べてみて下さい。



大人気商品の茨城県産干し芋

※こちらのランキングは私の感想です。実感には個人差があります(笑)

差押財産の公売について

県では、不動産や動産などの差押財産について、インターネットオークションを利用して売却するインターネット公売を実施しています。

公売情報や入札方法は、随時青森県のホームページ

http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/008_koubaiindex.html

にて公開していますので、ご確認のうえ、ぜひご参加ください。

〈問合せ先〉 中南地域県民局県税部 納税管理課

電話番号 0172-32-4341 (直通)

第13回 沢田ろうそく祭

中止のお知らせ

新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を踏まえ感染防止対策の徹底が諸事情により難しい事、また厳冬期のインフルエンザの流行などの影響を考慮し、令和3年2月26日に開催を予定しておりました「**第13回 沢田ろうそく祭**」の開催を中止することとなりました。

従ってろうそくの販売や出店、登山囃子なども行いませんのでご理解のほどよろしくお願いいたします。

沢田ろうそくまつり 実行委員長 三上 優一

お問い合わせ

弘前市 相馬総合支所 84-2111

地域おこし協力隊 活動記 Vol.68



明けましておめでとうございます。
 今回は、相馬地区地域おこし協力隊2名より、新年の抱負をお届けします。

〈石田隊員〉

明けましておめでとうございます。

モウ令和3年ですか、月日が経つのは早いですね。

今年も、ウシロを振り返らず、メモ用紙(よウシ)片手に色々な方にお話しを聞き、地方紙(ちほウシ)に「相馬」の文字をたくさん載せられるよう、引き続き楽しみながらがんばります！

今の仲間を大切にしつつ、まだ出会っていないみなさんとの出会いも楽しみにしています♪

今年もよろしくお祈りします！

〈佐野隊員〉

明けましておめでとうございます。

昨年は、コロナ禍で様々な地域行事がなくなってしまう残念な一年ではありましたが、その中で「今できること」をじつくりとできた一年でもありました。協力隊としての任期も折り返しを迎えておりますので、今年もモウ一歩踏み込んだ活動にしていけるよう、努力していきたいと思えます。

引き続き、地域の皆様にお世話になりますが、どうぞよろしくお祈りいたします！

相馬に来てまだスキーデビューできてない私達…。今年こそは…(笑)

今年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。



編集部をつぶやき ~編集後記~

あけましておめでとうございます。

いつも広報林檎の森ご講読ありがとうございます。

全国的に未だコロナウイルスが拡大しており、暗いニュースが続いていますが、今年を迎えることが出来たことを嬉しく思っています。

今年も広報「林檎の森」を愛読の方よろしくお願ひします。

By tomoshi

理事会だより

12月18日 (金)

- 1) 11月末残高試算表について
- 2) 組合員の脱退について
- 3) 組合員の名義変更について
- 4) 職員就業規則およびパート・アルバイト等の就業規則一部変更について
- 5) 職員育児休業規程及び職員介護休業規程の一部変更について
- 6) 令和3年用農業取扱要領について
- 7) 貸付関係について
- 8) りんご販売関係について
- 9) 固定資産の取得について

- 21 20 18 16 15 11 10 9 8 6 2
- たき火の——を念入りに行った
 チョコレートを——にかけて溶かした
 構えてシャッターを切ります
 ジャムやピクルスなどを詰めます
 この——の輪、なかなか外れないんだ
 就職活動の際に書きます
 シャープペンシルに入れます
 浜辺に寄せては返すもの
 文庫本に布製の——を掛けた
 夕方になると家々の窓にとりもります
 アシカに似た海獣

【タテのカギ】

パズル？ 頭の体操

出題・ニコリ

Q 二重マスの文字をA〜Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？

- 20 19 17 14 13 12 10 7 5 4 3 2 1
- 最低気温が0度を下回る日のこと
 どら焼きに挟んである物
 片仮名語でいうとリベンジ
 節分にまきます
 冬、雪国の家の軒にぶら下がる物
 ——の道も一歩から
 牛肉はビーフ、鶏肉は——
 お釣りと一緒に受け取ることも
 多くの人が眠っています
 チョコレートの原料になる植物
 アルコールを含む調味料
 間違った答えに付ける印
 バレンタインデーに伝える人もいます

【ヨコのカギ】

1	6	9		14	18	21
	7		11		19	D
2			12	15		
		10				
3	8				20	
4			13	16		
5				17		E

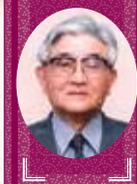
答えは広報「林檎の森2月号」にて掲載いたします。

12月号の答え A：カ B：ド C：マ D：ツ

農協役員室で——ネズミ盗聴記

元農協学園長

秋田 義信



農協の役員室。今日も常連のママシとオンベのほかホラーが居る。家のなかではウルサイから、家族から追い出されて此処へ来て

いるものらしい。いわば「ムラハ分」でなく「家ハチブ」らしい。

ママシ「誰だ。この役員室の入口に、『コロナとママシ、入るべからず』と書いて貼ったのは」

ホラー「そちらに怒っているのは、自分がコロナかママシだと言っているようなもんじゃないか」

オンベ「家族からもアマサレているとは可哀想（かわいそう）なフトだ」

ママシ「ナンモヤ。組合長や専務が苦労しているハンデ、吾（ワ）が激励に来ているんだジャ」

× × ×

オンベ「今年、衆議院の選挙か」

ママシ「安倍が、アンベワリな一校でミソつけたか」

ホラー「スガではネンブタにならな

い。どつてもあのフト（人）

大器ではないよ。番号頭ばんごうあたまで

頂度よいフト（人）だ」

オンベ「学者たちを敵にし

て、アレは高くついたらよ」

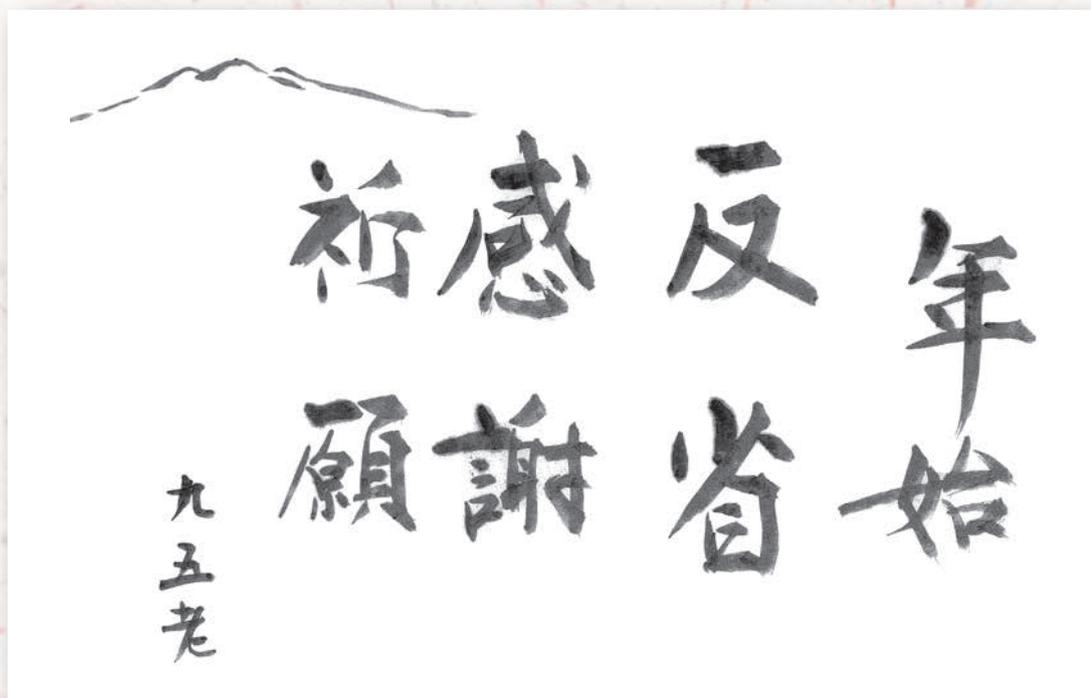
ママシ「内閣の官房たちも

バンテンだ。官房は軍隊にたとえ

ると参謀だからナー司令官は参謀

たちの情報・意見を頭に入れて命令を出すものだけ」

× × ×



JA 相馬村概況

〈令和2年12月末日現在〉

組合員数	870人
（うち准組合員数	373人）
出資金	620,880千円（11月末現在）
貯金額	10,661,970千円（11月末現在）
共済保有高	3,264,328万円（11月末現在）

JA相馬村広報

りんごのもり
林檎の森

2021.1 Vol.462

- 発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497
- 編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp
- 発行日
2021年1月1日